

2018年度関西学生バスケットボールリーグ戦

男子 2部リーグ戦	勝ちチーム	<table style="margin: auto;"> <tr><td style="padding: 5px;">15</td><td style="padding: 5px;">-</td><td style="padding: 5px;">16</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">16</td><td style="padding: 5px;">-</td><td style="padding: 5px;">20</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">18</td><td style="padding: 5px;">-</td><td style="padding: 5px;">15</td></tr> <tr><td style="padding: 5px;">26</td><td style="padding: 5px;">-</td><td style="padding: 5px;">16</td></tr> </table>	15	-	16	16	-	20	18	-	15	26	-	16	敗チーム
15	-	16													
16	-	20													
18	-	15													
26	-	16													
試合日 2018.10.13	立命館大学	75	67	龍谷大学											
開始時間 17:40															
会場 天理大学															
コート A コート															
試合NO 260	勝ち点 12			勝ち点 5											

戦評
 【総括】
 2部リーグ戦12日目、第5試合は、1次リーグ1位の立命館大学と1次リーグ7位の龍谷大学の一戦。前半を通して、立命館は#18葛原、龍谷大は#2高橋を中心に得点を重ね、両者一步も譲らない接戦となった。後半も依然として片時も目の離せない接戦が繰り広げられる。最後まで行方の分からない試合展開であったが、最終的に立命館が試合を制した。

【第1ピリオド】
 試合開始から両チームシュートを打ち合うがなかなか得点できない。先制は、立命館#32大野の3Pシュート。その後、龍谷大#31西廣がシュート、3Pシュートと連続で得点し逆転。続いて龍谷大#22山川が連続で得点し、勢いに乗る。対する立命館は龍谷大のゾーンディフェンスに苦しみ、シュートが決まらない。しかし、立命館#10南の3Pシュートで逆転に成功。直後、龍谷大#38植原のシュートで再び逆転。両者一步も譲らぬ展開。立命館#22松宮のシュートが決まったところで第1ピリオド終了。15-16で龍谷大リード。

【第2ピリオド】
 立命館#18葛原のシュートで立命館逆転から第2ピリオド開始。龍谷大#2高橋が決め返し、再び逆転。その後、立命館#22松宮がシュートでまたもや逆転。すぐさま龍谷大#2高橋がフリースローを一本決め同点とする。続いて、龍谷大#11中本が3Pシュートを連続で決め、流れを引き寄せる。対する立命館は、#18葛原のレイアップ、#13大竹の3Pシュート、#37岡田のシュートで同点とし、流れを譲らない。ここで、龍谷大タイムアウト。タイムアウト後、#38植原の3Pシュートで龍谷大再びリード。対する立命館が、#18葛原のフリースロー、#37岡田のゴール下でまたもや同点。依然として接戦が繰り広げられるなか、龍谷大が#2高橋の連続得点、#31西廣のシュートで1歩リードし、第2ピリオド終了。31-36で龍谷大リード。

【第3ピリオド】
 立命館#99渡辺のバスケットカウントで第3ピリオド開始。続いて、同じく立命館#99渡辺がフリースローを沈め、1点差とする。その後、龍谷大#31西廣がレイアップを決めるが、対する立命館#2野中が3Pシュートで同点とする。すぐさま、龍谷大#33加地が3Pシュートを決める。龍谷大#33が3Pシュートを決めたところで立命館たまたまタイムアウト。40-48と龍谷大が8点リード。タイムアウト後、立命館#31岡田、#17岡本、#13大竹の連続得点で立命館が2点差に詰め寄る。その後龍谷大#38植原が3Pシュートを決め、対する立命館#13大竹が3Pシュートを決め返しとところで第3ピリオド終了。49-51で龍谷大リード。

【第4ピリオド】
 龍谷大が#33加地の連続3Pシュート、#31西廣のフリースローで10点差とするところから第4ピリオドが始まる。追いつける立命館も負けじと、#99渡辺、#32大野、#18葛原により、2点差まで一気に詰め寄る。残り4分半で龍谷大タイムアウト。59-61で龍谷大リード。タイムアウト後、立命館#13大竹がフリースローを二本沈め追いつく。龍谷大#31西廣と立命館#99渡辺がそれぞれ得点し、同点の状態が続く。立命館#13大竹がフリースローを一本沈め、立命館ついに逆転。同じく立命館#13大竹がレイアップでリードを広げる。しかし、対する龍谷大#31西廣がフリースローを二本沈め、1点差。その後、立命館が#37岡田のレイアップ、#13大竹の3Pシュートで勢いに乗る。ここで残り40秒を残して龍谷大たまたまタイムアウト。71-65で立命館リード。立命館#13大竹が3Pシュートを決めたところで試合終了。75-67で立命館が勝利した。

主審	塚本 圭右	副審	渡辺 孝弘	戦評	水口・亀山(神戸大)
記録		関西学生バスケットボール連盟			

No.		S	選手名	PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	MIN
					成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
					2	*	野中 和希	6	1	2		1	5	1					
6		松橋 和希	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3	
10	*	南 天仁	3	1	7	0	1	0	0	0	1	2	3	2	4	0	0	16	
13		大竹 一雅	15	2	8	3	5	3	5	1	1	4	5	1	1	1	0	23	
16		白井 利玖	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	
17		岡本 瞬	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	7	
18		葛原 海都	10	0	1	3	8	4	7	1	1	4	5	1	2	2	0	23	
22		松宮 大起	4	0	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4	
24		中西 琢斗	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	2	0	1	0	0	10	
32	*	大野 巧人	13	3	7	1	2	2	2	2	0	2	2	2	2	2	0	24	
37	*	岡田 卓也	14	0	0	6	7	2	3	3	3	7	10	1	1	1	1	27	
53		藤田 溪舟	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	12	
65		野田 憲吾	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
99	*	渡辺 景造	8	0	0	3	8	2	3	1	2	7	9	2	3	0	0	27	
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Team / Coach:		古屋 孝生									0	1	2	3	1				
合計				75	7	25	20	44	14	22	12	9	32	41	12	16	7	1	200
				RATE	28.0%	45.5%	63.6%												

No.		S	選手名	PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	MIN
					成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
					2	*	高橋 龍斗	10	1	6		3	11	1					
10	*	下畑 両平	2	0	1	1	4	0	0	4	1	5	6	1	2	3	0	20	
11		中本 龍	6	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	8	
17		近土 真人	2	0	0	1	2	0	0	3	2	3	5	1	3	1	0	21	
22	*	山川 和徳	7	0	0	3	7	1	3	4	3	1	4	2	1	1	0	28	
31	*	西廣 祐輝	19	1	3	6	11	4	4	1	0	4	4	3	3	0	0	40	
33	*	加地 毅紀	12	4	7	0	0	0	0	1	0	4	4	0	0	1	0	26	
38		植原 州哉	9	3	5	0	5	0	2	3	1	6	7	1	1	1	0	22	
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Team / Coach:		平井 亮伍									0	1	1	2	0				
合計				67	11	25	14	40	6	11	21	7	30	37	12	10	9	0	200
				RATE	44.0%	35.0%	54.5%												